

「人間国宝」重要無形文化財

『綴織』

(故) 細見華岳 作

綴織帯締展

綴織は「爪で織る錦」とも呼ばれる繊細な技法。

つづれを織り続けて七十年。人間国宝(故)細見華岳氏が

織った帯締はととても使いやすく、糸や組織から

来る微妙な伸縮性がちょうど

良く、長時間締めても

緩みません。

上品さと優美さを兼ね備

えた、探してもなかなか

出会うことのない逸品です。

